

規格対比表

【対比表の見方】

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 継手形式、塗覆装 など規格の種類を 区分毎に記載 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 本便覧に掲載して いる JDPA 規格 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> JDPA 規格に対応する JIS、JWWA 規格 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> JDPA 規格と JIS、 JWWA 規格で技術的 な内容が異なる項目 </div>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 40px; margin: 0 auto;"> 区分 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> JDPA 規格 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 120px; margin: 0 auto;"> JIS、JWWA 規格 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 60px; margin: 0 auto;"> 項目 </div>
共通仕様 ⋮	JDPA A 3000 ⋮	JIS G 5526・5527 ⋮	接合形式 ⋮

区分	JDPA 規格	JIS、JWWA 規格	項目
共通仕様			
共通仕様	JDPA A 3000	JIS G 5526・5527	—
			接合形式
			黒鉛球状化率
			浸出性
			質量の許容差
			継手性能
			引張試験
		JWWA G 113・114、 JWWA G 120・121	耐水圧性試験
			T頭ボルト・ナット
			引張試験
			耐水圧性試験
			T頭ボルト・ナット
			呼び径の範囲
伸縮離脱防止継手管			
G X 形管	JDPA G 1049	JWWA G 120・121、 JWWA B 120	—
			呼び径の範囲
N S 形管	JDPA G 1042	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
			切管用挿し口リング
S 形管	JDPA G 3001	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
			長尺継ぎ輪

JWWA 規格との対比表

JDPA 規格の規定内容と JIS、JWWA 規格との相違点の具体的な内容

JDPA 規格の規定内容及び主な相違点
G X形を規定、JIS には規定なし :
JDPA 規格の規定内容及び主な相違点
G X形、NS形、S形、US形、PN形、UF形、K形、T形、U形直管、異形管及びフランジ形異形管並びにそれらの接合部品の品質を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等） 編集注記 共通仕様と接合形式ごとの寸法表を組み合わせで使用する。
G X形を規定、JIS には規定なし。JIS のみ P II 形、V T 方式及び S B 方式の U S 形の規定あり
黒鉛球状化率を規定、JIS には規定なし
浸出性を規定、JIS には影響がないことを確認することと規定
質量の許容差を規定、JIS には規定なし
継手性能を規定、JIS には規定なし
バッチ試験を規定、JIS にはバッチ試験及び工程管理試験を規定
耐水性試験及び気密性試験と耐圧性試験の組合せを規定、JIS には組合せの規定なし
K 形 T 頭ボルト・ナットの材質は FCD (420-10) と SUS304 を規定、JIS は FCD のみ
下水用の直管の組の本数の緩和を規定、JWWA 規格には規定なし
耐水性試験及び気密性試験と耐圧性試験の組合せを規定、JWWA 規格には組合せの規定なし
K 形 T 頭ボルト・ナットの材質は FCD (420-10) と SUS304 を規定
T 形の直管及びゴム輪は、75 ～ 2000 を規定、JWWA 規格は 75 ～ 250 のみ GX 形直管、異形管及び接合部品は、75 ～ 450 を規定、JWWA 規格は 75 ～ 400 のみ
直管、異形管及び接合部品の品質（本便覧では JDPA A 3000 に規定）、ソフトシール仕切弁の品質、それらの形状、寸法、質量及び塗装を規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等） 75 ～ 450 を規定、JWWA 規格は 75 ～ 400 のみ
直管、異形管及び接合部品の品質（本便覧では JDPA A 3000 に規定）、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
呼び径 300 ～ 450 切管用挿し口リング〔リベットタイプ〕を規定、JIS、JWWA 規格には規定なし
直管、異形管及び接合部品の品質は JDPA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
呼び径 1100 ～ 2600 長尺継ぎ輪を規定、JIS、JWWA 規格には規定なし

JDPA 規格と JIS、

区分	JDPA 規格	JIS、JWWA 規格	項目
U S 形管	JDPA G 3002	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
			直管、異形管、接合部品
			直管の有効長
			直管の挿し口突部
P N 形管	JDPA G 1046	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
			直管、異形管、接合部品
離脱防止継手管			
U F 形管	JDPA G 3003	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
一般継手管			
K 形管	JDPA G 3004	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
T 形管	JDPA G 3005	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
U 形管	JDPA G 3006	JIS G 5526・5527、 JWWA G 113・114	—
			直管の有効長
フランジ継手管			
フランジ形異形管	JDPA G 3007	JIS G 5527、 JWWA G 114	—
N S 形継手管 (E 種管)			
N S 形管 (E 種管)	JDPA G 1042-2	—	—
S 50 形継手管			
S 50 形管	JDPA G 1052	—	—
U S 形継手管 (R 方式)			
U S 形管 (R 方式)	JDPA G 3002-2	—	—
推進工法用ダクタイル鉄管			
推進管	JDPA G 1029	—	—

JWWA 規格との対比表（続き）

JDDA 規格の規定内容及び主な相違など
直管、異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
L S 方式のみ規定、JWWA 規格は同様の規定、JIS は V T、S B、L S 方式を規定
直管の呼び径 2400、2600 の有効長 5000mm の 4 種管を規定、JIS、JWWA 規格には規定なし
呼び径 1600 ～ 2600 の挿し口突部に破線の形状を規定、突部の高さを JWWA G 113-1999 の鑄出しに合せて規定、JWWA 規格は同様に規定、JIS には規定なし
呼び径 1100 ～ 2600 の長尺継ぎ輪を規定、JIS、JWWA 規格は規定なし
直管、異形管及び接合部品の品質（本便覧では JDDA A 3000 に規定）、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、JIS、JWWA 規格と同等）
継手構造は、JDDA と JWWA 規格とは同じで、JIS のみ異なる。
直管、異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、JIS、JWWA 規格と同等）
直管、異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、JIS、JWWA 規格と同等）
直管、異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、JIS、JWWA 規格と同等）。ただし、直管及びゴム輪の呼び径は、75 ～ 2000 を規定、JIS は同じ規定、JWWA 規格は 75 ～ 250 のみ
直管、異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、それらの形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
直管の呼び径 2400、2600 の有効長 5000 mm の 4 種管を規定、JIS、JWWA 規格には規定なし
異形管及び接合部品の品質は JDDA A 3000 とし、形状、寸法及び質量を規定（技術的な内容は、JIS、JWWA 規格と同等）
直管、異形管及び接合部品の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）
直管、異形管及び接合部品の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）
直管、異形管及び接合部品の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）
推進管の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）

JDPA 規格と JIS、

区分	JDPA 規格	JIS、JWWA 規格	項目	
貯水槽用ダクタイル鉄管				
貯水槽	JDPA G 1041	—	—	
水管橋用ダクタイル鉄管				
水管橋	JDPA G 1043	—	—	
塗覆装				
エポキシ樹脂粉末塗装	JDPA Z 3001	JIS G 5528	組成	
			物性	
			浸出性	
		JWWA G 112	組成	
			物性	
モルタルライニング	JDPA Z 3002	JIS A 5314	浸出性	
			粒度	
			組成	
		JWWA A 113	—	
液状エポキシ樹脂塗装	JDPA Z 2011	—	—	
			JWWA K 135	塗装範囲
無溶剤形エポキシ樹脂塗装	JDPA Z 2011	—	—	
			JWWA K 157	塗装範囲
合成樹脂塗装	JDPA Z 2010	—	—	
			JWWA K 139	塗装範囲
外面特殊塗装	JDPA Z 2009	—	—	
ポリエチレンスリーブ				
ポリエチレンスリーブ	JDPA Z 3003	—	—	
			JWWA K 158	呼び径
				長さ
ゴム材料				
ゴム材料	JDPA Z 3004	—	—	
			JWWA K 156	種類
				加工
				浸出性
			検査	

JWWA 規格との対比表（続き）

JDDA 規格の規定内容及び主な相違など
貯水槽の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）
水管橋の品質、形状、寸法、質量を規定（JDDA 独自の規格）
直管、異形管などの内面に塗装するエポキシ樹脂粉末塗料及びその塗装方法について規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
塗料の組成を詳細に規定、JIS には詳細規定なし
塗料の耐摩耗性を規定、JIS には規定なし
塗料の浸出性を規定、JIS には影響がないことを確認することと規定
塗料の樹脂をビスフェノール F に限定、JWWA 規格にはビスフェノール A と F を規定
塗料の耐摩耗性を規定、JWWA 規格には規定なし
直管の内面に施すモルタルライニングの品質を規定（技術的な内容は、下記以外 JIS、JWWA 規格と同等）
ライニングの浸出性を規定、JIS は JIS G 5526 に規定されているため規定なし
細骨材の粒度の詳細を規定、JIS には詳細規定なし
混和材料及びシールコートの組成の詳細を規定、JIS には詳細規定なし
JWWA 規格と同等
異形管の内面に塗装する液状エポキシ樹脂塗料及びその塗装方法について規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等）
塗装範囲を規定、JWWA 規格には規定なし
異形管の内面に塗装する無溶剤形エポキシ樹脂塗料及びその塗装方法について規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等）
塗装範囲を規定、JWWA 規格には規定なし
直管、異形管、接合部品の外面などに塗装する合成樹脂塗料及びその塗装方法について規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等）
塗装範囲を規定、JWWA 規格には規定なし
露出配管などの直管、異形管の外面特殊塗装を規定（JDDA 独自の規格）
地下に埋設される直管などの外面防食のために使用するポリエチレンスリーブについて規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等）
直管の呼び径 50 用を規定、JWWA 規格には規定なし
直管の呼び径 2400、2600 の有効長 5000 mm 用を規定、JWWA 規格には規定なし
直管、異形管の継手などに使用するゴムの材料、組成、物性、加工及び試験を規定（技術的な内容は、下記以外 JWWA 規格と同等）
SBR、NBR、EPDM に限定、JWWA 規格にはそれ以外も規定あり
加工を規定、JWWA 規格には規定なし
浸出性は製品規格で規定しているため規定なし、JWWA 規格には規定あり
検査は製品規格で規定しているため規定なし、JWWA 規格には規定あり

